

- 名称** : Global Coordination of Research and Health Policy on RF Electromagnetic Fields (通称GLORE)  
(和名)電磁界の健康影響に関する国際コーディネイト会合
- 日時** : 平成26年11月19日、20日(2日間)      **場所** : ルクセンブルク大公国・ルクセンブルク
- 目的** : 電波の安全性に関する規制・研究等については各国との協調が重要であることから、情報共有等を行う
- 参加者** : 日本、韓国、EU、米国、ICNIRP\*<sup>2</sup>及びIEEE等より、約40名の行政官・研究者が参加。  
生体電磁環境に関する検討会からは、大久保座長、多氣座長代理、渡邊構成員、平田構成員が参加。

## 結果概要

### ■ 日本からの発表

- 日本のリスクコミュニケーションの取組について (大久保座長)
- データ通信の増加など周波数利用の変化に関する今後の展望についての円卓セッションに参加 (多氣座長代理)
- 総務省委託研究の進捗状況について (渡邊構成員)
- ワイヤレス電力伝送の安全性の確認のためのドシメトリ研究について (平田構成員)
- ICNIRPガイドラインの低周波領域の改定を受けた電波防護指針の改定の進捗について (総務省)
- 医療機関における携帯電話の使用に関する指針、植込型医療機器への影響防止指針について (総務省)

## ■ 各国の研究の動向

### ○ EUより、複数の大規模国際研究プロジェクトの経過報告。

- Mobi-Kids(モビキッズ)：若年層における携帯電話使用と脳腫瘍に関する国際疫学調査。
- GERoNiMO(ジェロニモ)：電磁波の発がん性、生殖機能、老化、行動等への影響を幅広く研究。
- ARIMMORA(アリモラ)：低周波の電磁波と白血病の関連の有無についての生体メカニズム研究。
- LEXNET(レックスネット)：基地局・端末からの電波ばく露の全体量を軽減させる方法等について研究。

### ○ 国際がん研究機関(IARC)より、携帯電話の国際的コホート調査COSMOSについて経過報告。

## ■ 各国のリスクコミュニケーションの取組

### ○ 日本、EU、米国、韓国より、各国のリスクコミュニケーションの取組を紹介。

## ■ その他の動向

### ○ EUより、EUのリスク評価の諮問機関“SCENIHR”※から電磁波の健康影響に関する報告書を2015年初頭に公表と発表。

⇒電波利用環境の変化や最新の研究を踏まえ、前回報告書(2009年)の見解をアップデート。

### ○ ICNIRPより、無線周波数帯(100kHz~300GHz)の電波防護ガイドラインを近い将来に改定と説明。

⇒日本はこの改定を踏まえ、該当周波数帯の電波防護指針の改定を検討する予定。

### ○ ICNIRPより、国連機関(WHO)を中心とした電磁界ばく露防護基準の作成の取組について紹介。

⇒現在、WHOはICNIRPガイドライン及びIEEEガイドラインを推奨している。

WHOを中心としたガイドライン策定の取組において、ICNIRPはWHOと今後さらに緊密に連携していく予定。

**(1) 日韓生体電磁環境専門家会合 (H8~H9)**

第1回 平成9年10月に東京(日本)で開催

第2回 平成10年11月にソウル(韓国)で開催

**(2) 日本・韓国・EU生体電磁環境ワークショップ・専門家会合 (H11)**

第1回 平成11年10月に東京(日本)で開催

**(3) 日本・韓国・EU・米国生体電磁環境ワークショップ・専門家会合 (H13~H18)**

第1回 平成13年10月にブリュッセル(ベルギー)で開催

第2回 平成16年6月にワシントンD.C(米国)で開催

第3回 平成17年11月にソウル(韓国)で開催

第4回 平成18年11月に東京(日本)で開催

**(4) 電磁界の健康影響に関する国際コーディネート会合 (H19~)**

※平成19年から中国、豪州等が随時参加している。

第1回 平成19年11月にブリュッセル(ベルギー)で開催

第2回 平成20年12月にシカゴ(米国)で開催

第3回 平成21年11月にメルボルン(豪州)で開催

第4回 平成22年11月にパリ(フランス)で開催

第5回 平成23年11月にソウル(韓国)で開催

第6回 平成24年11月に東京(日本)で開催

第7回 平成25年11月にワシントン(米国)で開催

第8回 平成26年11月にルクセンブルク(ルクセンブルク大公国)で開催

(第9回 平成27年は韓国で開催予定)

(第10回 平成28年は日本で開催予定)

